





タック && ドンキワールド

Takku & Donky

発行：NPO 法人マンボウの会
 (編集責任：庄子裕子)
 〒854-0011 長崎県諫早市八天町6-17
 電話・ファックス (0957) 22-9569
 Eメール manbow1388@yahoo.co.jp
 ホームページ
<http://www.geocities.com/manbow7jp/donky2003/>
 ドンキワールド
 (就労継続支援B型事業所)



一周年を迎え 感謝あるのみです

軽食・喫茶&回転焼きタックも、昨年11月15日グランドオープンして一周年を迎えることになりました。振り返れば、一年前は不安だらけでスタートしました。お客さまが来店されると“おどおど”する仲間、テーブルにお冷を出すのではなく置いて来るのがやっとでした。オーダーをいただきに行くなどはとてもできません。3か月くらいは、毎日、毎日「勇気をだして！」と励まし続けていたのを昨日のように思い出します。

オープンしても、最初はお客さまは4~5名でした。幸いタックには仲間たちに「給食を毎日25~28食を提供する」という大きな役目がありました。そこでタックのスタッフの力がついていったと思います。その間、私たちが“ガンバレ！”と応援してくださった一人ひとりのお客さまを始め栄町商店街の皆さまには、ただ感謝あるのみです。ある方は、自分のブログでタックを紹介し応援してくださいました。

また、長崎県障害福祉課および諫早市障害福祉課のご指導、ご支援は、私たちの大きな支えとなりました。改めてお礼申し上げます。おかげを持ちまして、来客数も売り上げもオープン以来一度も落ちることなく順調に推移してまいりました。特に9月は来店者数が832名と初めて800名を超えました。これもひとえに、一度ご来店されたお客さまが多くのごさまにご紹介して下さったお陰だと感謝いたしております。今日も、元気なお年寄りの女性がニコニコして「友だちを連れてきたよ！」と、お二人のお客さまと一緒に来店いただきました。このお客さまのタックへの思いが、現在のタックを支える大きな力になっています。一周年を迎えるにあたり、皆さまに『よりくつろいで頂きたい』という気持ちをこめて、店内の椅子の一部をゆったりしたものに変更いたしました。

これからも私たちスタッフは、タック*(ありがとう)の名前のように「感謝」する気持ちを忘れずに、一步一步あゆんでいきますので、今後とも皆さまの暖かいご支援をお願い申し上げます。

なお、11月14日(日)~20日(土)を一周年の感謝週間とさせていただきます、11月14日(日)はタック前のアーケードで無料の『フラワーアレンジ教室』を開催いたします。

森 勝利

※店名のタックはノルウェー語で“ありがとう”という意味からつけました。



スタッフ一同さらなるサービス向上をめざします

タック オープン1周年特集



社会福祉
の
会
社
タック

タック

毎日会うのが楽しみ

私は、昨年の9月に、タックのオープンと同時に入社しました。もう、1年を過ぎたのですが、毎日みんなに会うのが楽しみです。

職場では、みんなと一緒に仕事をしたり、悩みを聞いてあげたり、私のぐちを聞いてもらったり、時には大笑いしたり、そんな時間がすごく楽しく感じます。今まで仕事をしてきた中でこんなに信頼できる仲間や人のふれあい優しさを感じたのも始めてです。最初の頃は自分自身の性格を問われる時も、多々ありました。

“みんなにどういう風に接していけばいいのか？どうすれば心を開いてくれるのか？”などです。

まだ、まだ、一年が過ぎたばかりです。

これからも、みんなと一緒に悩んだり、考えたりしながら、ドンキー&タックと共に歩んでいきたいと思います。

溝越 利恵



社会福祉
の
会
社
タック

タック

私の朝のしごと

私はオープン前の朝のカウンターの準備をしています。まずは、製氷機の氷を左側によせています。それは右側の奥から、新しい氷ができてくるからです。次は、おしぼりを保温するケースの中を、消毒スプレーをかけたかわいたタオルでふき取ります。そして、ポットにイオン水を入れて、98度にセットします。その時、急須にほうじ茶を入れます。朝タックのメンバーが、コーヒーが飲めるようにしてから（そのコーヒーは、森さんがたててくれます。）大きなヤカンに、弱火でお湯をわか↓



社会福祉
の
会
社
タック

タック

「おいしかった」 がうれしい

タック&ドンキーワールドの仲間と力合わせて仕事に頑張っています。タックでは、お客様が食べておいしかったと言われることが嬉しく思います。タックでの1年間はあっというまでした。これからも、もっと頑張りたいとおもいますのでよろしくお願い致します。

橋本 昇



社会福祉
の
会
社
タック

タック

回転焼き焼いています

私は、タックで回転焼きを毎日焼いています。回転焼きを買って頂いた方に“とってもおいしかったよ！”といわれるとうれしいです。

これからも、もっとじょうずに、そしておいしい回転焼きを焼いていきますので、よろしくお願い致します。

田中 恵

♥ 田中恵さんが焼く梅が枝え餅は、ふっくらして
とってもおいしいですよ。

↑ながら、アイスコーヒーのシロップ、ミルクを皿に用意します。黒いお盆の上に、2人分を4つと、1人分を2つ用意して、その黒いお盆に2つ重ねてクッキーを入れたお皿を並べます。

次はホットコーヒーのセットを準備します。シュガーミルク、スプーンをお皿にのせておきます。それは、お客さまを待たせないようにするためです。ちょうどその頃、火にかけておいたお湯がわきます。火を止めてから次に、カウンターと、レジの周辺をふきます。なぜならカウンターをふいていないと、タックのスタッフが、清潔なおしぼりを作れないからです。

それから、お客さまが読む新聞がずれていかないように、ホッチキスで3カ所とめます。次はお冷グラスを大きなお盆に、並べ、コースター、おしぼり置きを、2つにわけます。黒いお盆に、アイスコーヒー用（小）グラスを6つ置きます。そのグラス4つはアイスコーヒー用で、2つは、ソフトドリンク用です。そして、その横に、ストローをたて置き、そして、お客さまの来店をお待ちします。（写真の右側が筆者）

宮本 雅美

タック オープン1周年特集



意見やアイデアをお待ちします

一年という月日は、私にとっては、あっという間でした。最初の頃に比べたら、職場仲間も増え、お客さまもお蔭様で大変に増えました。本当にありがたい事だと思っています。

私の仕事は、調理です。日々のメニューを考え、少しでもおいしいものを食べていただきたいと、日々心の中で願っているのですが、本当にお客様においしく食べていただいたか不安になる時もあります。これからも、もっともっと、勉強をして、お客様やタックの仲間たちにおいしいものを出していけるよう頑張りたいと思いますので、皆さまのいろいろな意見やアイデアなどをぜひ教えてください。お待ちしております。 坂本 弘子



ご支援に感謝

昨年9月のオープン時には、こんなに多くのお客さまに支持して頂ける店になるなんて思ってもいませんでした。オープン前、挨拶や接客マナーを指導されていたのが昨日の事のように。

商店街の皆さんにも、パンを買って頂いたり、食事に来て頂いたり、たくさんのご支援をいただいています。

最初の頃は、10人もお客さんが来たら「よかったね！」って言ってたのに、ロコミで、徐々に増えていき今では、30人を超えるのが普通になってきて、時には入れないお客様に申し訳ない思いをする事もあります。

これからも、日々感謝の心をわすれずに「タックに来てよかったあ」とお客さまに思ってもらえるよう努力していきます。 才木 真由美



お客様の笑顔がうれしいです

最初タックに来た時は、おぼんの持ちの方からスタートしました。おぼんを持つのもぎこちなく、コップを2つ持つだけで、落しそうな感じてした。それでも、仕事を楽しく感じて、仕事を次々にお覚えていくのが、嬉しく思いました。

9月にオープンして、お客さまに対応をする時は、いつもコップなどをお客さまに落としそうでした。この頃の私の一番の悩みは、お客さまと“お話しする”事と、“人一倍、動作が遅かった”事です。お客さまとお話しできなかった時期は、他のスタッフが羨しく思いました。仕事仲間はどうすればいいのか、聞いた時もありました。だから、お客さまと初めてお話できたときは、すごく嬉しかったです。それから、少しずつできるようになり、今も頑張っています。また、人一倍、動作が遅い時も仕事仲間がサポートしてくれて助かっています。いつも、サポートしてくださっているタックのスタッフとメンバーの皆さん、ほんとうにありがとうございます。今の私があるのは、周りの人とお客さまのおかげです。

もっと、もっと、お客さまの笑顔が見られるように、今後とも頑張っていきたいと思います。 川内 愛

タックのスタッフの給食 (写真↓)

お客さまの来店時間を避けて、11時半からと1時半からの2組にわかれていただきます。食事は、当日のお客さまのメニューと同じで、2種類の昼定食から選ぶことができます。もちろん、食後は森さんのいれたまろやかでおいしいホットコーヒーもついています。



タックのまごころが百年続きますように

タックは 障がい者とか健常者とか関係なく 皆が安心して おいしい食事に舌鼓を打ち 幸せになれる癒しの空間です

軽食喫茶タックがオープンして1周年を迎えました。オープン当時からしてみれば月とすっぽんで、お客様への接待は板についてきています。毎日、きらきらと目を輝かせ、とびっきりの笑顔で働く姿は、来店してくださるお客様の評判になっています。

そんなタックでは市民へのレストランでの昼食提供と平行してドンキーワールドのメンバーのために、給食サービスを実施しています。メンバー達の健康管理に必要な栄養のバランスを考えて、おいしい給食を提供してもらっています。タックの給食は料理の副食の品数が多くお腹いっぱいになり満足な気持ちになります。でも、時には量が多すぎて食べれないときもあります。

給食は、私にとって大変助かっているサービスです。それは食事介助やトイレ介助を気軽に頼めるからです。私は障害が重度なため腕が口のところまで

上がりません。そのため嫌な経験をしたことがあります。今はもうつぶれてありませ



メンバーの介助で給食を食べている筆者

んが、諫早駅周辺にあった某レストランでの出来事でした。私が友達と待ち合わせをしていて30分ぐらいの待ち時間があったので、サンドイッチを注文したところ、なかなかサンドイッチが出てきません。私は少しカチンときて文句を言いました。その時の返答に唾然となりました。「当店では障害のあるお客様への介助サービスはしておりませんし、料理などをこぼされると他のお客様に迷惑がかかります。」と言われ、連れの友達が来るまでサンドイッチが出てこなかったことを今でもハッキリと覚えています。その時から私は食堂やレストランにはあまり行かなくなりました。

今、私は友達に会うとすぐにタックに連れて行き、食事をしたりコーヒーを飲みながらつもる話をします。帰りにはタックのメンバーが焼いている回転まんじゅうをお土産に持たせてあげています。責任者の森さんから冗談交じりで「代金は大賀の工賃から引いておくからな」といわれたりもします。

おもてなし（ホスピタリティ）とは、相手のことを思いやる心だと思います。自分が相手のために精一杯出来ることを、向上心を持ってすることです。そして、お客様がまた、あの店にあの料理を食べに行きたい、あのスタッフの笑顔を見に行きたいと思ってもらうことだと思います。

こういうおもてなしの心で、タックが5年、10年と続き発展させていってほしいと思います。

大賀 誠

タックでは、毎週日曜日に以下の講座を市民に開放しています

第一日曜日・ピアノ教室
第三日曜日・ピアノ教室
第五日曜日・ピアノ教室

第二日曜日・生花教室&フラワーアレンジメント教室
第四日曜日・ピアノ教室

関心のある方は遠慮なく見学にお越しください。 Tel:0957-23-2461

手話に挑戦中で～す

指をうまく動かすことができなくても、耳の不自由な方と会話できてうれしい

私は、今年の5月31日から手話を学んでいます。毎週月曜の午前中に手話講習会に参加し勉強中です。

はじめのうちは、「自分には手話なんかできない。」という思いがありました。指をうまく動かすことができないので、手話によってはできない手話もたくさんあります。しかし、手話講習会に参加させて頂くと勉強になりますし、様々な方とも関わりを持つことができますし、今では苦戦しながらも楽しく参加させて頂いています。先日も全国手話検定を受験しました。

はじめは、はっきり言って受験するつもりはありませんでした。しかし、周りの方の勧めもあり、受験を決意しました。筆記と面接（実技）の試験があり、午前の筆記試験はマークシートでうまくマークをすることができないので、代筆要員の方にお手伝いいただき、受験することができました。

午後からの実技試験は、決められたテーマに沿って手話を使って、1分間話しをした後、試験官の方から2分間様々な質問を受け、手話でやり取りを行うという試験でした。12月にならないと結果はわかりませんが、自分では筆記試験に関しては思った以上に解答できたので自信があります。合格通知が送られて来ることを願っています。手話は本当に難しく、大変です。しかし、実際に手話を使って生活し

ている耳の不自由な方と手話で会話をし、通じ合えた時は嬉しい気持ちになります。

今では手話を学んだことで、ほんのわずかですが耳の不自由な方ともコミュニケーションをとることができるようになり大変嬉しく思っています。

手話講習会は12月13日までなので、頑張っ一つでも多く手話を覚えて、今以上にっと耳の不自由な方ともコミュニケーションをとれるようになればなあと思っています。頑張ります。

また最近、手話以外に勉強してみようと思っているものがあります。それは、漢字です。近頃、携帯やパソコンを使う機会が多くなったせいか実際に漢字を書くということをあまりやらなくなつたため、漢字があまり出てこなくなつてきています。漢字を忘れてしまわないために最近になり、以前購入した漢字検定4級の本を久しぶりに開いてみました。そしたら結構4級でも難しく、特に苦手なのは、熟語と画数と部首です。漢字には同じ漢字でも読み方が変わってくるので、本当に勉強になります。

チャンスがあれば、学生の時みたいに漢字検定にもチャレンジしてみようかと思っるところです。

森 大輔

主人：さむいね～

ロン：いいきもちだよ！

主人：俺は冬の体の痛みが辛いんだよな

ロン：もう歳だからね

主人：雲仙の紅葉もきれいだろかね

ロン：週末はドライブいきたいな

木枯らしにしっぽなびく犬の季節

ロンロンの独り言



福岡一泊研修旅行

わくわく感・ドキドキ感を大事に!

一泊旅行で福岡に行きました。さまざまな障がいを持った10代から60代後半の人が参加しての旅行ですから、当然、日帰りにして大きなバス1台で行けばという意見もありましたが、貸し切りバスでの移動では「社会」との接点が薄くなり、それでは、ただの「移動」で終わってしまいます。知らない場所をドキドキしながら「同僚」と同じ釜の飯を食べ、部屋をともにするという、旅行本来のわくわく感が楽しめるように、高速バスや、電車なども利用した計画をたてました。

そうすると、いつもの「仕事」の場面ではみられない面がみられました。知らない土地をドキドキしながら歩くのも、また、夕食の時に「タック」と「ドンキー」のみんなが同じテーブルを囲めたのもコミュニケーションがとれてよかったと思います。

今回は、4つのグループに分かれることで、「研修」「慰安」「修学」などウエイトの置き方はさまざまでしたが、それぞれの目的は達成したようです。旅行の終わった後の全体会議の席で、「15年ぶりの旅行で楽しかったです。」との感想がだされましたが、来年は、今年参加できなかったなかまたちも一緒に行きたいですね。さあ、来年はどこへ…。 川田 俊明

次は 温泉に!

福岡には2回も行ったので、今度はちょっと温泉に行きたいです。 池本 学



おいしいカニなどの料理に舌鼓を打った後はなかまたちとの楽しい話に花がさきました。



おいしかった!ビール

今回は、各コースを自分で選び楽しめるようになっており、各コースごとに、グルメとか観光とか研修とか十分楽しめました。これは、次回の旅行においても参考になりました。

私のコースはビール工場見学でしたが、道中ではグルメを楽しみ、又ビール工場では3種類のビールを飲み大変満足しました。 宮浦 満

また、福岡に行きたい!

私たちは、福岡に行くために工賃の一部を積み立てて、旅行の準備をしました。旅行の前々からワクワクして、着て行く洋服や、髪をセットしたりして前日からの準備も楽しかったです。

ホテルは、庄子さんと一緒に部屋だったのでよく眠れました。おみやげを買いまくりました。旅行楽しかったです。みんなは、福岡にもう行きたくないと言ってたけど、私はまた福岡に行って買い物をしたいと思いました。 山口 恵美

リフト車運転、お疲れ様!

昨日、今日と1泊2日の福岡研修旅行でした。3コースあり、私は天神コースを選びました。天神を選んだのは良かったんですが、これといって買う物もなく、ただ、天神街を見物するだけで、疲れて、足、腰が痛くなってしまいました。でも、皆さんと楽しく過ごせて良かったですね!

夜は屋台にまで繰り出し、楽しい研修旅行でした。森さん、池田さん運転お疲れ様でした。職員さん、ドンキーのメンバーもお疲れ様でした。楽しい福岡研修旅行でした。皆さん有難うございました。明日からまた、頑張りましょう。私は歩き過ぎて足、腰が痛いですが、今日は早めに寝ます。 小島 一正

うまい！ ラーメン 餃子 アサヒビール

私は、旅行の前日から、いやその前の日くらいからわくわくしていました。 当日の朝7時ごろ福地さんが迎えに来てドンキーに着き、森さんの車に、宮浦さん、木下さん、私、が乗り込み、一路福岡へと向いました。

車窓から眺める景色に感動しました。 福岡について、アサヒビール工場見学にはまだ時間があるので、市内をドライブしようということで、博多港に行きました。 その景色に、私は、一瞬、生まれ故郷の大島を思い出しました。

その後、博多ラーメンということで、ラーメンと餃子を堪能しました。 そして、アサヒビール工場にはいりました。 ほとんどオートメーション化され案内役の女性以外は周りに人間がみえませんでした。 すごいな～とびっくりです。 普段、飲んでいるビールができるまで何にも感じなかったけど、物を作るって本当にすごいなあと思いました。 世の森羅万象に感謝！ありがたい！この旅行の思い出を大切にしていきたい。 そしてこれからも、ドンキーで元気よくパン販売に頑張ります。

平古場 晃



きょうされん全国大会 (福岡)



10月23・24日に福岡で行われました、「きょうされん」全国大会に行ってきました。

当日は、ドンキーの研修旅行でもあり、素晴らしいお天気の中、リフト車で快適に向かうことになりました。

大会は、開会式、藤井常務の基調報告のあと、いよいよ猿回しで有名な村崎太郎氏の記念講演でした。

話が始まる前は、なぜ、全国大会と猿回し芸人が何の関係があるのだろう？ どんな話をされるのだろう？ と多少疑問に感じていました。それに、実行委員長に薬害肝炎原告団の山口美智子さんと、ただ有名人ばかり集めた、人数集めの大会のような気がしていました。

しかし、村崎氏の話がいざ始まると、部落差別や同和問題のはなしで、ご自分が幼少のときより受けてきた差別のことや、カミングアウトしたときの周りの変化、また猿回しなどという日本古来の大道芸が部落によってできていることなどを話されました。21世紀の今日、世間では『平等』と言うことを盛んに主張されるなか、

こんな話を聞かされるなんて、また普段は明るい芸の村崎氏がこんな差別問題で、暗い過去を過ごさなければいけなかった過去があったこととびっくりしました。その上カミングアウト後、子息の対応を聞いたときは、私たち障害児が親戚・知人に隠されていた時代もあったことを思い出し、ちょっとしたショックがありました。

次は、分科会でした。私は会場が別棟にあるなどの理由で、分科会に遅れ、EU（欧州連合）の雇用の実状や雇用されるまでのサポートなどについて、オーストリアの方が通訳を交え話されましたが、私の不注意もあり、レジュメも開くことができず、一日目は出遅れの感じでしたが、二日目は上野さんの話でした。二日間とも社会雇用に向けてのプロジェクトの話で、私にはチョッピリ難しい話でしたが、帰ってきてレジュメを読んでも、あのときの話がちょっとだけわかってきて、出来れば予習した上で、もう一度聞いてみたい話のような気がしています。

木寺 康則

チームワークで工賃を上げよう!



ドンキーワールドに職業指導員として入り1年半が過ぎました。パンの売上げデータも去年と比較できるように、利益率も去年と比べると、平均で毎月2%上がっているというデータができました。月売上の金額にしたら10万円上がったということになります。このような結果が出せたのも、パン販売活動部門のメンバーが一生懸命頑張った結果です。これからも、仲間たちとのミーティングを重ね、もっと利益が上がるように、戦略を練って行こうと思います。仲間たちといえば、最近二人の新しいメンバーが加わりました。川内かおりさんと木下正さんです。二人とも仕事に積極的なので、パン部門の大きな即戦力になっています。これからも、パン販売部門はチームワークを大切に、工賃アップをめざして、さらなる売上率アップのために頑張っていこうと思います。

池田 秀春

お客様によろこばれるように

私はタックの前でパンを売っています。パン販売ではおつりをまちがえないように頑張っています。お客様が二人で来た時などは、パニックになることもあります。お客様が一人の時は大丈夫です。お客様が多い時は職員さんに助けてもらいます。

火曜日はパンが休みなので、おはぎを売っています。以前は、おはぎを売る時、おつりを間違えてしまいました。でも今では大丈夫です。去年は、お客様からパンのクレームがありました。今は、クレームも出なくなりました。

これからもお客様に喜ばれるように、楽しく頑張ります。

泉 桃子

木下です よろしく

僕は、ドンキーワールドに来て1ヶ月がたちました。パン部門で仕事をしています。パンの販売や配達をして、がんばっています。

これから、寒くなりますので、風邪をひかないように、体に気をつけて、みんなといっしょにパン販売をがんばっていきたく思います。木下 正

お客様になれてきました

この頃病気も落ち着いているし、なんでも調子はいいいのですが、やる気が出ず、人と接する事が苦手です。お客様はなれてきましたが、一緒に働く仲間同士でもかなり苦手な人がいて、悩んでしまいます。考え過ぎなところもあるので、頑張ってみます!

山口 恵美

パン販売について

今から段々と寒くなり、外販の人たちにとっては大変厳しい季節になります。私は土曜日にリハビリに通って汗を流しています。まず、しっかりと体調管理をしてかぜなど引かないように頑張っていきたいと思います。みなさんも、インフルエンザにならないように気をつけてください。

池本 学

毎日笑顔で

パン部に入って約2ヶ月が経ちますが、まずドンキーの仲間に慣れる事と、お客様に対応して行く事で精一杯でした。今では、少しずつ慣れてきて仕事に来る事が楽しいです。毎日笑顔でパン販売する事が出来るように体調管理に気をつけて頑張りたいとおもいます。

川内 かおり



多良見のそみ公園でパン販売活動中

実習生の学校紹介 虹の原特別支援学校



↑ 大村にある虹の原特別支援学校です

私は、虹の原特別支援学校の実習生です。

学校は大村市宮小路 3 丁目 5 番 1 にあります。

2階建てサーモンピンクの学校です。僕は高等部3年生です。僕は諫早駅裏からスクールバスで通っています。委員会は図書委員です。チャレンジはパソコン講座です。パソコン講座の先生はS先生です。図書委員会の先生はT先生です。

修学旅行は東京に行きました。電車とバスに乗りました。3泊4日の修学旅行でした。いい思い出になりました。東京ディズニーランドでは、キーホルダーを買いました。台風の心配もなく旅行に行けました。

文化祭でココロデショと修学旅行の発表をしました。お客様はもってこいと言いました。お兄ちゃんが見に来ました。

← 実習生は、ドンキーにつくと、まず自分のブログに昨日の日記を書きます。このブログはドンキーのホームページのなかまたちのブログの欄にあります。

実習生 高等部3年 木村 桂
(長崎県立虹の原特別支援学校)

実習期間 11月1日～11月19日



実習生からのお礼状

マンボウの会・タックのみなさんへ3週間いろいろなことを教えてくださりありがとうございました。厨房で野菜の切り方と魚の焼き方を教えてくださりありがとうございました。難しい所はありましたが、3週間お世話になりました。どうぞお身体に気をつけてお仕事頑張ってください。

平成 22 年 10 月 25 日

長崎県立希望が丘高等特別支援学校
立野宗一郎

実習担当者からのコメント

宗一郎君が、実習前に先生、お母さんと3人でタックに来店した際、しっかりした声で前もって整理してきた質問事項を聞いた時は“すごい”と思いました。

厨房で調理補助の実習と聞いてびっくりした様子でしたが、そこは普段から空手や太鼓で鍛えた根性で、最後まで立派にがんばりました。これからも、宗一郎君の夢に向かって前進してください。



指導を受けて焼きそばづくりに奮闘中



カラー印刷10枚450円

白黒印刷10枚400円

*年賀状の印刷は10枚から注文できます。
枚数別の価格につきましては、ドンキーワールドのホームページまたは電話にて、ご確認ください。

みんなでいこう
WANwankAI

年末恒例

クリスマス会&忘年会

日時 平成22年12月23日(木)

時間 11:30~14:00

場所 小浜温泉 伊勢屋旅館

“1年間の疲れ”をみんなの
出し物でふっ飛ばしましょう！



年賀状 予約受付中

印刷部では、年末に向けて年賀状やクリスマスカードなどの注文を承っています。

お客様のご期待に添えるように、早くてキレイな印刷をモットーに頑張っています。

名刺、ちらし、のぼりなどの印刷も承っていますので、注文を宜しく願います。なお、喪中のハガキも承っています。

ドンキーワールド 印刷部門

〒854-0011 諫早市八天町 6-17

TEL : 22-9569

ホームページ：“マンボウ 1388”で検索

ちょっと一言

今年一年、皆様の頑張りで、「タック」は多くのお客様や商店街の皆様にも受け入れられ、順調で喜ばしい一年でした。印刷部門も、来年こそは「タック」にあやかって、仕事の注文も増え、活気あるところにしていこうと、頑張りますので、コレカラもよろしく願いいたします。
(木寺)

今回の機関誌の編集をしてみて写真の加工に注意して作ってみました。写真の切り方次第では、格好良く見えたり、スッキリ見えることを学びました。
(大賀)

ドンキーに来て早いもので、もうすぐ一年が経ちます。来年は、今以上にいろんなことにチャレンジできたらいいと思います。手話はもちろん、漢字を勉強し直そうかと思っている今日この頃です。
(森)

38号を重ねた作業所通信「タック&ドンキーワールド」、私たちの真の情報が伝わりますようにと祈りつつ、今回も最終校正を終えました。
(庄子)